

# ハンドボール

No. 9

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	シ
----------	---

年月日	2018年9月15日(土)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公式記録用紙

A 石川県						B 神奈川県								
福井県		永平寺町		北陸電力福井体育館フリア				準々決勝						
前半	A 19	B 9	最終結果	A 38	B 15	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B
7mT得点/総数	A. 5/5		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B. 5/7		7mT得点/総数			
	1	2	3				1	2	3					
	29:31						12:32	12:22						

No.	石川県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	神奈川県	G	W	2'	2"	D	DR
1	寺田 三友紀							1	下屋 奏香						
2	田邊 夕貴	2		1				2	高松 美穂	3					
3	畷場 雅予	2	1					3	渡辺 直葉	5					
4	深田 彩加	4		1	1			4	眞方 彩帆	2					
5	塩田 沙代	2	1					5	菊原 愛莉						
6	八十島 智美							6	齊藤 詩織	1	1				
7	山口 絵梨香	1						7	作田 神音	1					
8	永田 美香	9		1				8	森永 早紀						
9	横嶋 彩	7						9	高橋 杏奈						
10	河田 智美	4	1					10	安藤 かよ	2	1				
11	秋山 なつみ	7		1				11	檜木 祐穂	1	1	1			
12	馬場 敦子							12	中野 智佳						
役員A	荷川取 義浩							役員A	栗山 雅倫						
役員B	小松 真理子							役員B	笠原 朋香						
役員C	北岡 克彦							役員C	花岡 美智子						
役員D	木村 慎之介							役員D							

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	清水 啓佑	土橋 邦彦		
T D	神田 友和	城戸 佑太		
J H A オフィシャル	越田 義昭			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30.9/ 13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	C-シ
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
石川県			神奈川県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
38	19	前半	9	15	
	19	後半	6		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

大会3日目、成年女子準々決勝の第1試合。国体5連覇中のディフェンディングチャンピオンで実力に勝る石川県と大学生主体で構成された勢いのある神奈川県との対戦は、石川県のスローオフで試合が始まった。開始早々石川県⑧永田(福井県出身)のポストシュートで先制点を決める。序盤、石川県のDFからの速攻で⑩秋山と⑩河田がシュートを決め、点差を引き離そうとするが、神奈川県⑩檜木のキレ味鋭いカットインと③渡辺がGKの隙を突く10m以上からのステップシュートを決め、前半10分7対5で粘りをみせる。しかし、中盤以降は石川県の堅守により神奈川県OFでミスが続き、石川県⑤塩田の速攻や⑨横嶋のゲームメイクから⑩河田のカットインシュートが決まり、着実に点差が開きだし、19対9、石川県リードで前半を折り返す。

後半開始、石川県④深田の7mT、⑩秋山の速攻とロングシュートで3連取して勢いに乗り、後半15分経過29対12で一方向的な展開となる。神奈川県はフットワークを使った高い1:5DFに切り替え、②高松のパスカットからの速攻や⑩安藤のポストシュートで悪い流れを断ち切るが、前半同様、石川県⑨横嶋を中心に多彩な攻撃の組み立てで力の差を見せつけ、38対15で神奈川県を突き放し石川県の快勝で準決勝に駒を進めた。

記載者氏名	高田哲志
送信日時	月 日 ( )
送信者署名	